

# JIS

## 連続階調静止画像のデジタル圧縮 及び符号処理—第3部 拡張

JIS X 4303 : 1998

(ISO/IEC 10918-3 : 1997)

(2003 確認)

(2008 確認)

平成 10 年 1 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS X 4303 : 1998には、次に示す附属書がある。

- 附属書A(規定) 数学的規定
- 附属書B(規定) 圧縮データ様式
- 附属書C(規定) 可変量子化
- 附属書D(規定) 選択詳細化
- 附属書E(規定) タイリング
- 附属書F(規定) 静止画像交換ファイル様式(SPIFF)
- 附属書G(規定) 適合性試験
- 附属書H(参考) 例及び指針
- 附属書I(参考) 参考文献
- 附属書1(参考) ISO/IEC 10918-3 : 1997

---

主 務 大 臣：通商産業大臣            制定：平成 10. 1. 20

官 報 公 示：平成 10. 1. 20

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会（部会長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部情報電気規格課（☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 連続階調静止画像のデジタル圧縮 X 4303 : 1998

## 及び符号処理 (ISO/IEC 10918-3 : 1997)

## —第3部 拡張

Information technology—Digital compression and coding of  
continuous-tone still images : Extensions

**序文** この規格は、1997年に第1版として出版されたISO/IEC 10918-3, Information technology—Digital compression and coding of continuous-tone still images : Extensionsについて、技術的内容を変更することなく日本工業規格として採用するために作成されたものであり、1.については原国際規格の同項目を全文翻訳し、2.以降については、それぞれ原国際規格の同項目の内容を引用するものとした。

**1. 適用範囲** この規格は、連続階調—白黒又はカラー—のデジタル静止画像に適用できるものである。これは圧縮された画像の使用を必要とする広い範囲の応用に適用できる。

この規格は、

—原画像データを圧縮画像データに変換するための処理に対する拡張を定義している。

[可変量子化、選択詳細化、タイリング及び静止画像交換ファイル様式(SPIFF)を含む。]

—圧縮画像データを再生画像データに変換する処理をするための拡張を定義している。

—圧縮画像データに対する符号化表現を定義している。

—これらの拡張を実際にいかに実現するかのご案内及び例を示している。

—これらの拡張に対する適合性試験について記述している。

**2. 引用規格** ISO/IEC 10918-3 : 1997の2. Normative referencesによる。

**3. 用語・略語・記号・規則** ISO/IEC 10918-3 : 1997の3. Definitions, abbreviations, symbols and conventionsによる。

**4. 概要** ISO/IEC 10918-3 : 1997の4. Generalによる。

**5. 圧縮データ様式の要件** ISO/IEC 10918-3 : 1997の5. Compressed data format requirementsによる。

**6. 符号器の要件** ISO/IEC 10918-3 : 1997の6. Encoder requirementsによる。

**7. 復号器の要件** ISO/IEC 10918-3 : 1997の7. Decoder requirementsによる。

**附属書A(規定) 数学的規定** ISO/IEC 10918-3 : 1997のAnnex A—Mathematical definitionsによる。